

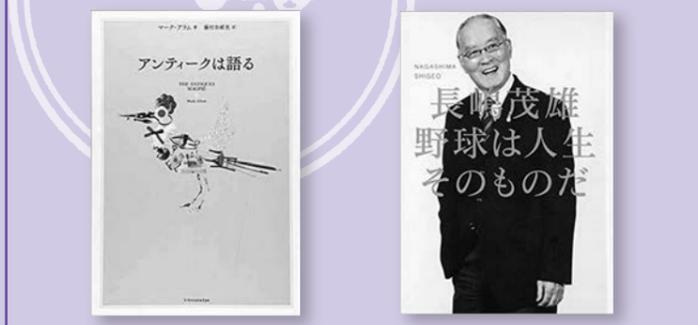
展示 PICK UP

■ 3F グリーンゾーン
【哲学・歴史・自然科学】の本を集めたゾーン

■ 3F エレベーターホール
6月22日(火)～8月31日(火)



新型コロナウイルスにより情勢が急速に変化する中、時間の過ごし方や使い方も変化しています。長い時間を過ごしてきた人や物からこの時期を過ごしていくヒントを得られないでしょうか。「若さ」も「新品の輝き」も素晴らしいものですが、時が刻まれ、経験を重ね味わいが出てきた様子に惹きつけられることもあります。長い時間を過ごした人や物から少しでも豊かな時間を作る為のきっかけを得てもらう展示です。



『アンティークは語る』
●マーク・アラム 著
●藤村 奈緒美 訳
●エクスナレッジ ●2015年

『野球は人生そのものだ』
●長嶋 茂雄 著
●日本経済新聞出版社
●2009年

7月の展示情報

2F パープルゾーン
「江戸の人々の暮らし」(～7/16)
江戸の町の人々は、どのような暮らしを営んでいたのでしょうか。この時代には、独自の習慣が多数生まれ、中には現代まで受け継がれているものもあります。当時の人々の暮らしを豊富なパネルで紹介し、私たちがより良く暮らすためのヒントを探します。

3F ブルーゾーン
「青の本棚」(～10/15) NEW!
「青」は「青春」のほか、若さ・未熟さを示す言葉に使われます。また、メーテルリンクの『青い鳥』のように幸福の象徴となる一方、「ブルー・マンデー」のように憂鬱な気持ちも表し、その印象は様々です。この展示では色彩だけでなく「青」という言葉が導くイメージを表現しています。

3F グリーンゾーン
「時を重ねる」(～9/17)
“若さ”も“新品の輝き”も素晴らしいものですが、“老い”も“古い”も、時が刻まれ経験を重ね、味わいが出てきた様子に惹きつけられることもあります。長い時間を過ごしてきた人や物から困難なこの時期を過ごす中で、少しでも豊かな時間を作る為のきっかけを得てもらう展示です。



プラスチックはとても便利。けれど、ごみとなって海に流れ出たプラスチックは世界の海で大きな問題になっています。そんな中、プラごみから地域の仲間たちがプラスチックアートをつくりました。これをきっかけにプラスチック問題や地球環境について考えてみませんか？環境アートやポコラート、深海、レイチェル・カーソン、そして「駿河台本」の世界にも誘います。

共催：障害者福祉センターえみふる
協力：地球の友と歩む会、三井住友海上、西神田児童センター、チームくじら号、アーツ千代田 3331

『プラスチックの現実と未来へのアイデア』
●高田 秀重 監修
●東京書籍 ●2019年

雑誌で読む【SDGs】【海洋プラスチック問題】

当館では専門誌を中心に約500タイトルの雑誌を揃えています。SDGs、海洋プラスチック問題や脱プラなどに関する様々な取り組み事例や海外事情、研究報告を含む雑誌を約60点集めました。(館内閲覧のみ)



駿河台図書館と「駿河台本」

今回のプラスチックアート作品は4月にECOM駿河台(神田駿河台3丁目)で展示されたことに因み、当館のコレクション「駿河台本」をご紹介します。神田駿河台に昭和5年から30年まで「駿河台図書館」があり、戦災を免れた蔵書は現在、当館で大切に保管されています。

昭和14年、既にリサイクル啓発の展覧会！
「愛せよ資源」「活かせ廃品」
『廃品回収展覧会』より
東京府経済部物流調整課 編/東京府/1939年



千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

日比谷図書文化館 ◆ 特別展 紀伊国屋三谷家コレクション
浮世絵をうる・つくる・みる

【浮世絵をうる】
江戸の浮世絵ショップ

【浮世絵をつくる】
職人とパトロン

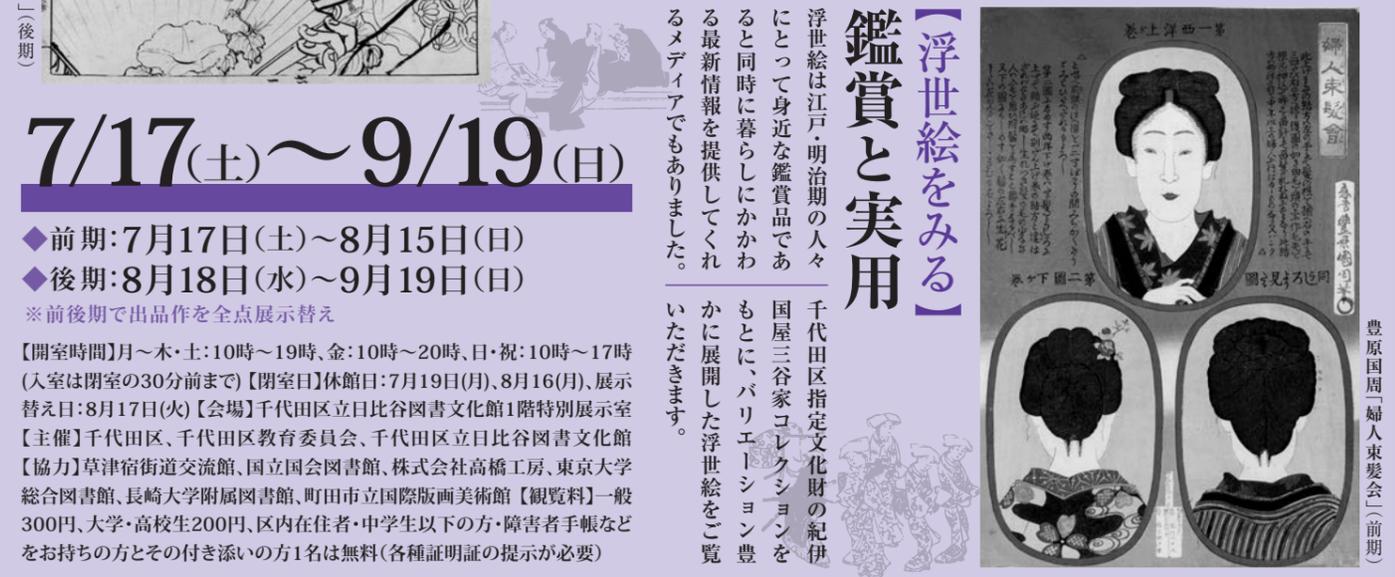
【浮世絵をみる】
鑑賞と実用

7/17(土)～9/19(日)

◆前期:7月17日(土)～8月15日(日)
◆後期:8月18日(水)～9月19日(日)

※前後期で出品作を全点展示替え

【開室時間】月～木・土:10時～19時、金:10時～20時、日・祝:10時～17時(入室は閉室の30分前まで)【閉室日】休館日:7月19日(月)、8月16日(月)、展示替え日:8月17日(火)【会場】千代田区立日比谷図書文化館1階特別展示室【主催】千代田区、千代田区教育委員会、千代田区立日比谷図書文化館【協力】草津宿街道交流館、国立国会図書館、株式会社高橋工房、東京大学総合図書館、長崎大学附属図書館、町田市立国際版画美術館【観覧料】一般300円、大学・高校生200円、区内在住者・中学生以下の方・障害者手帳などをお持ちの方とその付き添いの方1名は無料(各種証明書の提示が必要)



calendar 開館時間:平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2021年 7月							2021年 8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31				

access

【都営地下鉄】
●三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩3分
【東京メトロ】
●丸ノ内線
●日比谷線
「霞ヶ関駅」B2出口 徒歩3分
●千代田線
「霞ヶ関駅」C4出口 徒歩3分
JR「新橋駅」徒歩10分

※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

7・8月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

7/3 (土) 千代田区民講座 元特命全権大使が語るモンゴル!

講師:清水 武則(元在モンゴル日本国特命全権大使)
1977年から日本大使館に勤務し2016年に退官するまでの間、モンゴルに赴任すること4回。歴代で最もモンゴルを熟知した大使として知られています。教育・文化などの分野での数多くの受賞に加え、モンゴルの最高位勲章に当たる「労働功労赤旗勲章」を日本人として初めて受章しています。交流の懸け橋として尽力された講師に、モンゴルの生活や文化などについてお話しいただきます。
(主催:NPO法人神田雑学大学、共催:日比谷図書文化館)

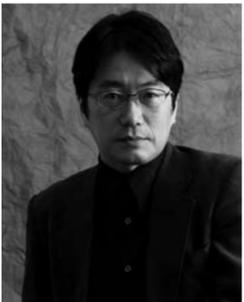


Photography Bayara 2016

- 日時:7月3日(土)14:00~15:30(13:30開場)
 - 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
 - 定員:60名 ■参加費:無料
- ※5月8日(土)開催予定を変更しました。

7/4 (日) 東 雅夫氏 講演会「怪奇幻想文学と想像力」

講師:東 雅夫(アンソロジスト)
脅威への恐れと恐怖に立ち向かう想像力によって怪奇幻想文学は生まれました。いま我々はパンデミックという脅威に直面しています。数多くの怪奇幻想文学の作品集(アンソロジー)を編み、怪奇幻想文学の傑作を世に広めているアンソロジストが怪奇幻想文学とその母胎である想像力についてお話しします。



- 日時:7月4日(日) 14:00~15:30(13:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:60名 ■参加費:1000円

7/8 (木)他 難読漢字を深掘りする(全2回)

講師:円満字 二郎(フリーライター)
今から3000年以上も前に中国で発明された漢字には、元々は中国語としての読み方しかありませんでした。それを日本語の読み書きに用いるために、日本人はさまざまな工夫をしてきたのです。読み方が難しい漢字も、その中から生まれたもの、難読漢字に秘められた、漢字と日本語の歴史に迫ります。



- 日時:第1回「音読みと訓読みと当て字」
7月8日(木)14:00~15:30(13:30開場)
 - 第2回「動植物の難読漢字を読み解く」
7月21日(水)14:00~15:30(13:30開場)
 - 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
 - 定員:各回60名 ■参加費:各回1000円
- ※6月17日(木)、7月8日(木)開催予定を変更しました。

〈参加申込〉電話(03-3502-3340)またはホームページにて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

7/16 (金) 2020年代のフェミニズムに向けて メディア文化に見るジェンダーの問題

講師:田中 東子(大妻女子大学文学部教授)
この講義では、2020年代のフェミニズムにとって、メディア文化におけるジェンダーの問題の何が課題であり、どのように分析していけばよいのか、具体的な題材を扱いながら、分かりやすく説明していきます。受講後に、それまでとは世界がまるで違って見えるようになることが本講義の一番の目的です。



- 日時:7月16日(金)19:00~20:30(18:30開場)
 - 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ■定員:60名
 - 参加費:1000円 ※6月2日(水)開催予定を変更しました。
- 会場の夜間使用制限のため、日時が変更となる場合があります。最新情報はホームページをご覧ください。

8/6 (金) 星のソムリエが語る ～お家で楽しむ星空観測～

講師:皆川 敏春(星のソムリエ®みたか)、北崎 直子(星のソムリエ®みたか)
COVID-19により人々の生活は大きく変わってしまいましたが、星空は平静を保ったまま私たちを見守ってくれています。そうした星空の態度に、どれだけ多くの人々が時代を超えて癒されたことでしょうか。そんな究極の心の癒しも、庭先から、ネット上で様々な楽しみ方ができるようになりました。いつまで続くかわからないこの状況を、少しでも忘れさせてくれるような星の世界をご紹介します。



撮影:皆川 敏春氏

- 日時:8月6日(金)14:00~16:00(13:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:60名 ■参加費:1000円

8/9 (月・祝)他 日比谷オペラ塾 加藤浩子が語る特別連続講座 名作オペラで知る歴史(全2回)

講師:加藤 浩子(音楽評論家)
「歴史オペラ」とされるオペラは数多くありますが、作品が成立した時代と重ね合わせると、その作品に秘められた意味が浮かび上がります。「ナポレオン戦争」が背景にあるプッチーニの「トスカ」、ワーグナーが夢見た「理想のドイツ」の姿が描かれた作品「マイスタージンガー」から歴史オペラを探ります。(主催:フェニーチェ劇場友の会、共催:日比谷図書文化館)



ヴェネツィアのフェニーチェ劇場の客席より

- 日時:前編「トスカ」とナポレオン戦争
8月9日(月・祝)14:00~15:30(13:30開場)
 - 後編「ニュルンベルクのマイスタージンガー」が描くドイツの理想
8月15日(日)14:00~15:30(13:30開場)
 - 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
 - 定員:各回60名 ■参加費:各回1500円
- ※6月13日(日)、27日(日)開催予定を変更しました。

8/26 (木) 近代国家の礎となった伊能図 ー明治期の伊能図の利用ー

講師:菱山 剛秀(伊能忠敬研究会代表理事)
江戸時代に伊能忠敬等によって作られた「大日本沿海輿地全図」は、一般に「伊能図」と呼ばれ、文政4年(1821年)に完成し、幕府に上呈されました。今年伊能図完成から200年目の節目に当たりますので、伊能図がどのように使われたかを振り返り、伊能図が作成された意義を再確認します。



第三軍管図
『陸地測量部沿革誌』【復刻版】
(不二出版、2013)附図より

- 日時:8月26日(木) 14:00~15:30(13:30開場)
 - 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
 - 定員:60名 ■参加費:1000円
- ※5月11日(火)開催予定を変更しました。

会期が延長になりました!▶▶7月18日(日)まで

特別研究室 ● 企画展示

内田嘉吉文庫に見る 渋沢栄一とその時代 ～明治・大正期の近代日本～

内田嘉吉は渋沢栄一と共に日米間に海底電信線の敷設を計画するなど関わりが深く、内田嘉吉文庫には日本経済の礎を築いた渋沢栄一の資料が多く残されています。今回の企画展示では所蔵の渋沢栄一関連の資料を展示すると共に、近代化により変わっていく明治・大正期の街の風景などをパネルで紹介いたします。



パリ万国博覧会 徳川昭武一行「渋沢栄一滞仏日記」
〔渋沢栄一著、日本史籍協会／1928年〕
後列左端が渋沢栄一

- 開室時間:平日10:00~20:00、土曜:10:00~18:00、日曜・祝日:10:00~16:00
 - 会場:4階特別研究室
- 入場無料

From Chiyoda Public Library ■ 千代田区立図書館からのお知らせ

25万人の小学生が選んだ最強の本たち!!

“こどもの本”総選挙

全国の小学生25万人が「今まで読んだなかで一番好きな本」を投票!そのベストランキング100をパネルで紹介いたします。ランクインした本のほか、児童関連本など合わせて約130冊を展示・貸し出します。

- 会期:6月28日(月)~9月25日(土)
- ※7月25日(日)、8月22日(日)は休館
- 会場:千代田図書館9階 展示ウォール

8/7 (土) 特別展「浮世絵をうる・つくる・みる」関連ワークショップ 浮世絵の実演・体験会 ～うちわを作ってみよう～

現役職人が浮世絵版画を掲げ上げる様子を解説付きで見学した後、実際に多色刷りを体験してうちわを作るワークショップです。



- 講師:高橋 由貴子(株式会社高橋工房代表取締役)
- 日時:8月7日(土)13:30~16:00(13:00開場)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員:20名(抽選/区内在住者優先)※中学生以上
- 費用:500円(材料費・保険料を含む)
- 申込方法:往復はがき又はEメールに①イベント名(Eメールは件名にもイベント名を記載)、②郵便番号・住所、③氏名(よみがな)、④年齢、⑤電話番号を記載の上、下記宛先までお送りください。
- 【往復はがき】〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 千代田区立日比谷図書文化館 文化財事務室 宛
- 【Eメール】bunkashinkou@city.chiyoda.lg.jp
- 申込期間:~7月9日(金)必着

七夕に願いを

初夏の夜空に1年に一度だけめぐり合う2つの星の物語から始まったといわれる七夕。昨年は中止となった七夕飾りを今年オリジナル短冊をご用意して行います。また、ご来館が難しい方でもご参加いただけるように日比谷図書文化館公式Twitter上でも願い事を募集しています。七夕の記事の引用リツイートまたは「#日比谷図書文化館七夕」を付けてお願い事を投稿していただければ、短冊にお願い事を印刷して飾ります。飾られた短冊は日比谷花壇を通して国宝に指定されている宮城県仙台市の大崎八幡宮へ奉納されます。みなさまのご参加をお待ちしています!

- 期間:実施中~7月7日(水) ※Twitterでの投稿は7月6日(火)まで
- 場所:1階エントランスホール
- 日比谷図書文化館公式Twitter:
<https://twitter.com/HibiyaConcierge>

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、掲載されている内容につきまして変更となる場合があります。当館ホームページなどで最新情報をご確認の上、ご来館ください。

25万人の小学生が選んだ最強の本たち!!

“こどもの本”総選挙

全国の小学生25万人が「今まで読んだなかで一番好きな本」を投票!そのベストランキング100をパネルで紹介いたします。ランクインした本のほか、児童関連本など合わせて約130冊を展示・貸し出します。

- 会期:6月28日(月)~9月25日(土)
- ※7月25日(日)、8月22日(日)は休館
- 会場:千代田図書館9階 展示ウォール